

地域防災フォーラム2017



～災害ボランティアセンターの運営と防災ネットワークの基盤を強固にするには～

10月8日 曜日

恵庭市民会館 中ホール

13:30～16:10
(開場13:00～)

入場無料
先着200名

共催

一般社団法人 恵庭青年会議所 / 恵庭市
一般社団法人 北海道災害対策協議会
社会福祉法人 恵庭市社会福祉協議会
(恵庭市災害ボランティアセンター連絡会議)

近年、日本各地で起こる甚大な被害をもたらす自然災害。平時からどのような災害発生が想定されるかを考えた災害ボランティアセンターの運営が大切で、そのためには日頃から顔と顔が見える関係づくりと、有事の際に相互連携して災害に対応することが必要です。今回の防災フォーラムでは共通の認識を持ち、お互いが協力して災害計画を協働していく防災ネットワークの基盤を強固にすべく共に考えましょう。

第1部

基調講演 「災害ボランティアセンターの運営について」

恵庭では現在災害ボランティアセンター連絡会議が立ち上がり、いつ起きるか分からない災害からどのように災害ボランティアセンターの設置・運営をしていくか、平時より地域内での連携やつながりを持つ重要性、運営に当たり課題や問題点の説明をしていただきます。

第2部

トークセッション 「防災ネットワークの基盤を強固にするには」

昨年の台風10号を切り口に清水町、南富良野、新得町で災害ボランティアセンターであった体験談を通じて行政と関係諸団体または町内会がそれぞれの地域連携の重要性についてお話していただきます。

第3部

テーブルトーク 「今からできる。地域連携で取り組む防災とは」

実際に災害が起きた時、行政だけでは対応に限界があり、町内会単位で防災に取り組んでいかなければなりません。そのためには、有事の際を想定した減災について町内会単位で話し合うことでお互いの連携できることを認識して頂き、平時から減災に対する意識を高めていただきます。

講師・ゲストスピーカー



しほら しんじ

篠原 辰二氏

一般社団法人 Wellbe Design 理事長

1976年生、伊達市出身、社会福祉士、防災士、道都大学社会福祉学部卒
公立学校法人札幌市立大学 非常勤講師(2015-)
北海道地域福祉学会 理事兼事務局(2014-)
厚生労働省介護予防活動普及展開事業 北海道アドバイザー(2017-)
恵庭市災害ボランティアセンター連絡会議 アドバイザー(2017-)



り じんてつ

李 仁鉄氏

にいがた災害ボランティアネットワーク理事長

1974年生、山形県山形市出身
災害ボランティア支援プロジェクト会議委員(2010-)
新潟県災害ボランティア調整会議企画委員(2017-)



あいた たか

會田 豊氏

社会福祉法人 清水町社会福祉協議会 総務係長

1977年生、帯広市出身、社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員
大学卒業後、社会福祉法人清水町社会福祉協議会に入職、
現在、総務係長として勤務



はやさか たかとし

早坂 貴敏氏

一般社団法人 北海道災害対策協議会 理事長

1976年生、恵庭市出身
恵庭青年会議所シニアクラブ (2015年度 第45代 理事長)
公益) 日本青年会議所北海道地区協議会 会務担当副会長 (2016)
恵庭市議会議員 (2011-)

下記の番号へお電話またはFAXにて必要事項を記入の上、参加申し込みをしてください FAX:0123-32-4746

団体名
所属
個人

住所

代表者氏名

参加人数 名

<申し込み締切日9月30日>

問い合わせ先：一般社団法人 恵庭青年会議所 地域未来特別会議 議長 岡藤謙昌 090-9527-4298